



なぜ今 中国人民幣元 なのか

— 激化する米中貿易戦争で人民幣元は有効な武器になる —

みんなのFX

2019年6月10日
為替ディーラー 井口喜雄

米中覇権争いは長期化へ

米中貿易戦争のテーマがアメリカの対中貿易赤字削減から知的財産権保護にシフトしつつあり、両国の対立激化は治まる気配がありません。

トランプ政権は5月10日に 対中関税第3弾の2,000億ドル分に対する関税率を従来の10%から25%に引き上げました。そして対中関税第4弾として、現在は対象外となっている約3,000億ドル分の製品に対する制裁関税措置を検討していることを発表しています。さらに、5月20日には中国のファーウェイに対してグーグルがアプリ等の使用規制をかけ、インテルなどの米半導体メーカーもファーウェイとの取引停止に追随しており、知的財産権を巡る全面戦争は避けられないでしょう。



出典：ロイター

トランプ政権の主要メンバーには対中国タカ派が席卷しているなか、中国側も習政権の基盤を維持するために1歩も引き下がらない構えで米中の強硬姿勢は続いています。アメリカと中国はおそらく米中ともに多少血を流したとしても今後の覇権争いを勝ち取りに行くということなのでしょう。そうなれば当然長期戦になります。

人民元は米中貿易戦争で生き残る武器となる

この米中貿易戦争が長期化した場合、米中貿易戦争がどちらにダメージがあるかと言えばアメリカの2倍近い貿易依存度がある中国です。このままトランプ政権の脅しに中国が屈せず第4弾の制裁関税を発動してしまえば中国経済は大打撃を受けることになります。

対抗処置として使える戦略が少なくなった中国側にはどのようなカードが残されているのでしょうか？

米商品への不買運動や米債売却などは考えられますが、人民元安を誘導してくる可能性も否定はできません。少し乱暴な言い方ですが、関税引き上げは通貨安で相殺することができるため、中国側は最終手段として最も有力な対抗ツールとして考えているはずで



実際に足元の主要国の対円変動率(4月～5月)では最も下落している通貨が人民元の-6.4%となっており、トランプ政権が2000億ドル分の中国からの輸入に関し10%から25%へ引き上げることが表明した5月初めからは人民元の急落が激しさを増していることがわかります。

こうした背景から人民元の活用方法として真っ先に考えられるのは激化する米中貿易戦争へのヘッジです。トランプ大統領のツイートや中国当局発言などにさらされているリスクアセットに対して人民元の売りはヘッジとしての優位性を発揮できます。

米中貿易戦争がメインテーマのこのマーケットで生き残る武器として人民元は是非抑えていただきたい通貨なのです。

新たなシナリオとは

また、米中貿易戦争が落ち着いたその先に待っているのは人民元の切り上げです。(購買力平価から算出した人民元の水準に関して現在は3割ほど割安だと言われています)トランプ政権は「割安な人民元レートが米国企業の競争力を奪い、失業者を増加させている」という主張を繰り返しています。為替操作国の認定こそされていないものの、中国はアメリカから相当なプレッシャーをかけられており、それを後押しするように国際社会からも不均等の声が高まっています。これは、かつてアメリカが日本に迫った円切り上げ要求時と状況が酷似しています。「プラザ合意」の名のもとに行われた円の切り上げは強烈な円高をもたらしました。



出典：ロイター

同様に中国が人民元の切り上げを受け入れた場合は、人民元高といった新たなシナリオが待っているかもしれません。

■本レポートに関する注意事項

- ・本資料中の分析・意見等は、その前提が変更された場合には、変更が必要となる性質を含んでいます。本資料に掲載された意見、推定、見通しは、講演者の講演日付時点における判断に基づいており、予告無しに変更される場合があります。また、当該意見、推定、見通しが実勢と乖離し、不正確となった場合でも本レポートを更新、修正、変更し、受取人或いは閲覧人にその旨を通知する義務は生じません。
- ・本資料中の情報は、当社および作成者において信頼できると考える情報源に基づいて作成していますが、当社および作成者は、本資料に記載された情報、意見等の公正性、正確性、妥当性、完全性等を明示的にも、黙示的にも一切保証するものではありません。かかる情報、意見等に依拠したことにより生じる一切の損害について、当社および作成者は、一切責任を負いません。
- ・本資料は、情報提供のみを目的としたものであり、特定の金融商品等の売買等を勧奨するものではありません。投資のご判断は、あくまでお客様ご自身で行なってください。
- ・本資料および本資料中の情報は秘密であり、著作権は作成者が有します。作成者の文書による事前の同意がない限り、その全部又は一部をコピーすることや、配布することはできません。

